训 d, 学 校 通 信 五 月

合い言葉 川 小

知

恵

1

つ ぱ

11

心

い

っ

ぱ

汗 11

っぱ

/ かからずいます。今後、積み残学習に抵抗を感じている子どもたち

平成28年 5月23日 文責 校長

社会で自立するため 子どもたちに身に付けさせるために の基礎的な力」 (確かな学力の定着) : を

かな学力の定着」、「学力向上」と聞いてどのよ

うな印 象をもたれるでしょうか

言っても過言ではないと思っております。 「社会で自立するための基礎的な力」を養っていると と思われる方も多いのではないかと思います。 実現のためには、当然そのことも入ってきます。し 「学力」というと、高校進学や大学進学のためのも 、、小学校や中学校といった義務教育段階の学習は、 0

務を行うことになります。その時に、 説明書や文書を読む、 を営むことになります。 子どもは、やがて社会に巣立ちます。 計画書や報告書を書く、 計算ができない、書いてある内容を読 お客に説明するなど、様々な業 社会に出て仕事に就いたとき 売り上げを計算する、 きちんとした文 自立した生活 0

けさせて送り出してあげたいと考えます。 日常生活を送る際にも不便さを感じることが多くなる み取れない、 章が書けない、 たちには、基礎的・基本的な内容をしっかりと身に付 ことでしょう。そういうことにならないよう、子ども 仕事に支障をきたすことになるでしょう。また、 説明がうまくできないということになれ

子どもの理解の状況に応じてどのような補充指導を行 業をいかに「分かる・できる授業」に変えていくか、 導実践推進地域」(西門川小・中 協力校)に指定され、 っていくか、 これまで様々な取組を行ってまいりました。日々の授 草川小・五十鈴小)が、県教委の平成二十六年度より門川中学校区 授業を補う家庭学習をどのように進めさ | 県教委の「基礎学力定着指||中学校区(門川中・門川小

号 ったり、以前の学年の学習内容を積習内容がしっかりと定着していなかしかし、現実には、その学年の学 み残してしまったりしているために

ればならないと考えています。 する関心が無くなってしまわないようにしが増えて、子どもたちの学習に対 して いかなけ

けることです。 ましては、 て最大限の努力をしてまいります。 一番は、何と言っても学校での「授業」でれでは、どのようにすれば学力が身に **こす。学校では、日々の授業の充実を目指し何と言っても学校での「授業」を真剣に受い、どのようにすれば学力が身に付くのか?** 各ご家庭におかれ

確保したり、 子どもが授業に集中して臨めるよう、 きちんと朝食をとらせたりすること 睡眠時間 を

は などの後押しをお願いできればと思います。 一番目として、 「家庭学習」の充実が必要になります 授業内容を確実に定着させるために

こと)を身に付けさせること 家庭で学習する習慣(決まった時間、 机に向かう

8 認め、 宿題・宅習・テストなどの学習の様子を見守り 励まして、 やる気と自信をもたせること

4 使い方や時間等の約束をつくること テレビやゲーム、携帯電話等については、 家庭で

6 たくさんの本に触れさせること(家庭読書)

いりますので、 基礎的な力を身に付けておくことは、 がわ四か条」の内容です。 などをお願いできればと思います。これらは、 子どもたちが、 親の務めでもあると考えます。 ;ただきますようお願いいたします保護者の皆様におかれましても、 社会に出たときに、 学校も頑張ってまは、学校の務めであに、自立するための きます 「かど

修 集団宿泊学習」 行 に行ってきました!

た。両学年とも天候にも恵まれ、予定されていた日程六年生が鹿児島県へ「修学旅行」に行ってまいりましの家へ「集団宿泊学習」に、五月十九・二十日には、五月十二・十三日に五年生が、むかばき青少年自然 になったことと思います。 を無事に行うことができました。 思い出に残る二日間予定されていた日程

【五年生・集団宿泊学習】





です。 たら、 子どもたちのことで気付かれたことがありまし お知らせください。 ★門川小学校 低六三一 どんなことでも結構 10二七*

25日(水)避難訓練(稀) 26日(木) 発表集会(2年)

7日(火) 清掃班会・班長会 8日(水) ※学校調のため特別校時 プール開き 9日(木) 12日(日) *PTAバレーボール大会 14日(火) 鑑賞教室

今後の行事予定

24日(火) 参観日・教育講演会

《5月》

《6月》

23日(木) 発表集会(6年) 参観日(4.5.6年) 給食試食会

